

未来へつなぐ歯・口の健康づくり

～歯・口の健康を保つ方法を考え、実践できる児童の育成を目指して～

澁川市立豊秋小学校

本校は、日本のへそ(真ん中)と呼ばれる澁川市にあり、全校児童371名、今年度は創立150周年を迎えた。協力的な家庭や地域のもと、児童が今だけでなく未来まで自分の歯・口を健康に保てるように取組を考えている。

保健指導 (6・7月学級活動 各クラスで実施)



昨年度からプラークテストを再開。自分の歯並びを鏡で見ながら工夫して歯をみがく姿が見られる。2年生では咀嚼力判定ガムを使い、かむことの大切さを確認。担任・養護教諭・栄養教諭で連携して6年間系統立てた保健指導を実施している。

委員会活動



保健委員
はみがきタイム訪問



生活安全委員
校内校庭パトロール



給食委員
かみかみデーの活動



図書委員
歯・口の絵本読み聞かせ



保健委員
かみかみセンサー実験



保健委員
給食かむことチャレンジ

保健委員
どうする?歯と口の健康コーナー



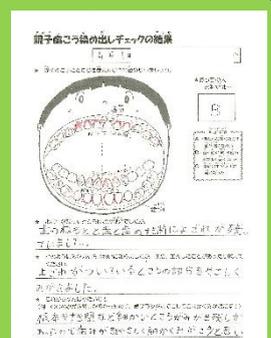
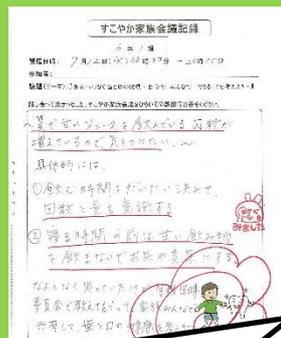
家庭や地域との連携



地域の読み聞かせボランティア「クローバ」による歯・口の絵本読み聞かせを実施。絵本購入にあたり選定を依頼。



年2回の学校保健委員会には、歯科医や薬剤師、校区養護教諭、PTAに参加していただき、情報交換している。



学校保健委員会後は5,6年生の家庭ですこやか家族会議を開いている。毎年11月は家庭で親子染め出しチェックを実施。